

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年6月19日

【事業年度】 第102期(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

【会社名】 マーチャント・バンカーズ株式会社

【英訳名】 MBK Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼CEO 高崎 正年

【本店の所在の場所】 東京都港区西麻布三丁目3番1号

【電話番号】 (03)6434-5540(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員CFO 加藤 東司

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西麻布三丁目3番1号

【電話番号】 (03)6434-5540(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員CFO 加藤 東司

【縦覧に供する場所】 マーチャント・バンカーズ株式会社 大阪支店
(大阪府八尾市本町六丁目11番8-701号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年1月28日に提出いたしました第102期(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

<中略>

(注) 1 <中略>

2 <中略>

3 <中略>

(訂正後)

<中略>

(注) 1 <中略>

2 <中略>

3 <中略>

4 2025年6月27日付で提出した有価証券届出書(以下、「本届出書」といいます。)に記載しました「手取金の使途」について重要な変更が生じております。

① 変更の理由

当社は、2025年9月29日付開示資料「ビットコイン購入並びに暗号資産による不動産決済サービスに関するFINX JCrypto株式会社との協業に関するお知らせ」に記載のとおり、長期化する円安やインフレに対する資産保全策も兼ね、ビットコインを活用した不動産決済サービスを含め、暗号資産を活用した投資事業の強化に取り組む目的で、本届出書に基づく第三者割当増資(以下、「本第三者割当」といいます。)により調達した資金で、ビットコイン299百万円を購入いたしました。本届出書「第一部 証券情報」「第1 募集要項」「4 新規発行新株予約権証券(第17回新株予約権証券)」「(2) 新株予約権の内容等」の「(注) 1. 本新株式及び本新株予約権の発行により資金調達をしようとする理由」に記載のとおり、本第三者割当による資金を新規事業領域への投資として投下することにより当社グループにおける強固な事業基盤の形成に繋がることを期し、ビットコインを購入したものです。

これにつきまして、本届出書の「手取金の使途」におきまして、「① M&A、企業・案件への投資資金」と開示しておりますが、以下のとおり変更いたします。

なお、購入したビットコインの売却後の資金は、M&A、企業・案件への投資資金に充当する予定であります。

② 変更の内容

<変更前>

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① M&A、企業・案件への投資資金	734	2025年8月～2025年12月
合計	734	

〈変更後〉

〈本新株式の発行により調達する資金の具体的な用途〉

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① M&A、企業・案件への投資資金	434	2025年8月～2025年12月
② ビットコイン購入	299	2025年9月
合計	734	